

作成日 1996年10月02日

改訂日 2026年03月16日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	ホクコークリンチャー1キロ粒剤
整理番号	1307-14
供給者の会社名称	北興化学工業株式会社
住所	〒103-8341 東京都中央区日本橋本町一丁目5番4号
担当部門	企画部 環境安全チーム
電話番号	03-3279-5151
FAX番号	03-3279-5195
緊急連絡電話番号	03-3279-5151
推奨用途	農薬(除草剤)
使用上の制限	推奨用途以外の使用はしないこと

2. 危険有害性の要約 ～ 16. その他の情報

別添「コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社 クリンチャー1キロ粒剤 安全データシート(作成日: 2025年10月14日)」を参照のこと。

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

Corteva Agriscience™ は、この製品の使用者が、重要な情報を記載しているこの(M)SDSを熟読され、ご理解されるようお願いしております。このSDSは、職場における人の健康および安全性の保護、環境保護、緊急時の対応を支援する情報を製品の使用者に提供します。製品を使用される際は、主に製品容器に添付されている製品ラベルを参照する必要があります。このSDSは、日本の法規制及びJIS Z 7253に準拠して作成されたものであり、日本以外の国の規制を満たすものではありません。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : クリンチャー™ 1 粒剤

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社情報

製造業者/輸入業者

コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社
100-6110 東京都千代田区永田町 2-11-1会社電話番号 : 03-3519-3190
電子メールアドレス : SDS@corteva.com

緊急連絡電話番号 : 0800-170-5827

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 農薬 (除草剤)

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

水生環境有害性 短期 (急性) : 区分 3

水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分 3

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル : なし
注意喚起語 : なし
危険有害性情報 : H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

クリンチャー[™] 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: -
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

注意書き : **安全対策:**
P273 環境への放出を避けること。

廃棄:
P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性
知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート(別名シハロホップ ブチル)	122008-85-9	1.8	4-(7)-1745

4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移動させる。呼吸停止の時は救急隊または救急車を呼び、人工呼吸を施す。マウスツーマウス式人工呼吸を行う時は、レスキュー用保護具(ポケットマスクなど)を使用する。中毒情報センターに連絡するか医師に治療のアドバイスを求めること。

皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類を脱がせる。直ちに皮膚を大量の水で 15～20 分間洗浄する。中毒情報センターに連絡するか医師に治療のアドバイスを求めること。

眼に入った場合 : 眼を開いたまま 15～20 分水でゆっくりと優しく洗い流す。コンタクトレンズを装着している場合は、5 分洗浄してからはずし、さらに洗眼を続ける。中毒情報センターに連絡するか医師に治療のアドバイスを求めること。

飲み込んだ場合 : 中毒情報センターに連絡するか直ちに医師の診察を受ける。可能なら一杯の水を少しずつ飲ませる。医師の指示がない限り吐かせない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 知見なし。

応急措置をする者の保護 : 応急措置担当者は自分の安全確保に注意を払い、推奨されている防護服(耐薬品手袋、飛沫防護)を使用する。
ばく露する可能性がある場合は、第 8 項の保護具の情報を参照。

医師に対する特別な注意事項 : 特別な解毒剤はない。
ばく露に対する治療は、患者の症状に応じて臨時的処置を行

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

う。
中毒情報センターや医師に電話する場合、または治療を受けに行く場合は、この安全データシートのほか、できれば製品の容器またはラベルを手元に用意すること。

5. 火災時の措置

- | | |
|-------------|---|
| 適切な消火剤 | : 水噴霧
耐アルコール泡消火剤
二酸化炭素 (CO2)
粉末消火剤 |
| 使ってはならない消火剤 | : 知見なし。 |
| 特有の危険有害性 | : 燃焼生成物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
泡を使用するとかなりの量の水素ガスが放出されるが、泡で覆い閉じ込めることができる。
火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。 |
| 特有の消火方法 | : 消火剤を容器の内容物に接触させない。ほとんどの消火剤は水素の発生を引き起こし、消火すると、換気の悪い場所や密閉された場所に蓄積し、発火した場合、フラッシュ火災や爆発を引き起こす可能性がある。
安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。
区域から退避させること。
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。
火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。 |
| 消火を行う者の保護 | : 消火活動時には必要に応じて自給式呼吸装置を装着する。
保護具を使用する。 |

6. 漏出時の措置

- | | |
|-----------------------|---|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | : 粉じんの発生を避ける。
適切な安全設備を用いること。追加情報として、第8項、暴露防止及び保護措置を参照。 |
| 環境に対する注意事項 | : 製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
環境への放出は必ず避けなければならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
汚染された洗浄水を保管し、処分する。
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。 |

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

土壌、排水溝、下水道、水路や地下水への流入を防ぐ。項目 12 の環境影響情報を参照。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 本物質、ならびに放出物の清掃に使用した資材および品目の放出および処分については、地方または国の規制が適用される場合がある。
粉じんを発生させないように留意して回収し、廃棄する。
回収物質は、ベント付き容器に保管すること。漏洩物質が更に反応し、容器内が加圧状態になることがあるので、通気孔から水が侵入しないようにすること。
掃いてシャベルですくい取る。
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。
こぼれたものは、掃きとるか掃除機で吸い取り、適切な容器に移し、廃棄する。
追加情報として、項目 13 の廃棄上の注意を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項 : 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
皮膚への長期のまたは反復接触を避ける。
漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。
適切な安全設備を用いること。追加情報として、第 8 項、暴露防止及び保護措置を参照。

接触回避 : なし。

保管

安全な保管条件 : 密閉容器に保管すること。
一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっすぐ立てておく。
適切なラベルのついた容器に入れておく。
各国の規定に従って保管する。

混触禁止物質 : 強酸化剤

安全な容器包装材料 : 適さない材質: 知見なし。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

設備対策 : 空气中濃度が許容濃度以下に保てるよう制御する。
許容濃度が設定されていない場合、適切な全体換気を行う。
一部の作業には局所排気装置が必要になることがある。

保護具

呼吸用保護具 : 許容濃度を超える可能性がある場合は、呼吸器用保護具を着用する。

クリンチャー[™] 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: -
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

	許容濃度が未設定の場合、認可された呼吸器用保護具を使用する。 特定の作業や物質の空气中濃度の可能性に応じて、空気清浄呼吸器又は陽圧送気マスクを選定する。 緊急時には、認可された陽圧自給式呼吸器を使用する。
手の保護具	
備考	: 長時間または何度も繰り返し接触する可能性がある場合は、この物質に対し耐薬品性のある手袋を用いること。手に切傷または擦過傷がある場合は、短時間の暴露であっても、この物質に耐薬品性の手袋を使用すること。望ましい手袋の素材の例: ポリ塩化ビニル(PVC またはビニル)。ネオプレン。ニトリル/ブタジエンゴム(ニトリルまたはNBR)。注意: 特定の用途と作業場での使用時間に適合した手袋を選択するときは、以下に記す要件をはじめとして、作業上の要件をすべて考慮に入れる必要がある: 取り扱う可能性がある他の化学物質、物理的要件(切傷・刺し傷の予防、機敏さ、熱の防護)、手袋の供給業者からの説明書・仕様書。
眼の保護具	: 安全メガネ(サイドシールド付)を着用する。 眼の不快感を引き起こす粒子に暴露する可能性がある時は、ケミカルゴーグルを着用する。
皮膚及び身体の保護具	: 清潔で、長袖の、全身を覆う衣服を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 顆粒
色	: 類白色
臭い	: 無臭
臭いのしきい(閾)値	: データなし
融点/ 範囲	: 49 ° C 方法: 文献
凝固点	: データなし
沸点／沸騰範囲	: 363 ° C 方法: 文献
可燃性(固体、気体)	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	
爆発範囲の上限 / 可燃上限値	: データなし
爆発範囲の下限 / 可燃下限値	: データなし

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: -
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

引火点 : 固体には該当しない

pH : 6.8

蒸発速度 : データなし

かさ密度 : データなし

自然発火点 : データなし

溶解度

水溶性 : 0.0007 g/l
方法: 文献蒸気圧 : 8.8 hPa (20 ° C)
方法: 文献

密度及び／又は相対密度

密度 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 反応性危険としては分類されない。
化学的安定性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 推奨保管条件下では安定。 特に言及すべき危害要因はない。
避けるべき条件	: 知見なし。
混触危険物質	: なし。
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性

製品:

急性毒性 (経口)	: LD50 (ラット、オス): 4,126 mg/kg 備考: 情報源: 内部試験報告書
	LD50 (ラット、メス): 3,940 mg/kg

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: -
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

備考: 情報源: 内部試験報告書

成分:

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート(別名シハロホップブチル):

- | | |
|-----------|--|
| 急性毒性 (経口) | : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg
症状: この濃度では死に至らない。 |
| 急性毒性 (吸入) | : LC50 (ラット、オスおよびメス): > 5.63 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
症状: この濃度では死に至らない。
アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。 |
| 急性毒性 (経皮) | : LD50 (ラット、オスおよびメス): > 2,000 mg/kg
症状: この濃度では死に至らない。
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。 |

皮膚腐食性/刺激性**製品:**

- | | |
|----|----------------|
| 種 | : ウサギ |
| 結果 | : 皮膚刺激なし |
| 備考 | : 情報源: 内部試験報告書 |

成分:

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート(別名シハロホップブチル):

- | | |
|----|---------------------|
| 種 | : ウサギ |
| 方法 | : OECD 試験ガイドライン 404 |
| 結果 | : 皮膚刺激なし |

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性**製品:**

- | | |
|----|----------------|
| 種 | : ウサギ |
| 結果 | : 眼への刺激なし |
| 備考 | : 情報源: 内部試験報告書 |

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: -
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

成分:

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート (別名シハロホップブチル):

種	: ウサギ
結果	: 眼への刺激なし
方法	: OECD 試験ガイドライン 405

呼吸器感作性又は皮膚感作性**製品:**

試験タイプ	: ビューラー法
種	: モルモット
アセスメント	: 皮膚感作性なし
備考	: 情報源: 内部試験報告書

成分:

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート (別名シハロホップブチル):

試験タイプ	: ビューラー法
種	: モルモット
結果	: 皮膚感作性なし

生殖細胞変異原性**成分:**

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート (別名シハロホップブチル):

生殖細胞変異原性 - アセスメント : In vitro での遺伝毒性試験は陰性であった。動物遺伝毒性試験は陰性だった。

発がん性**成分:**

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート (別名シハロホップブチル):

発がん性 - アセスメント : 動物試験では発がん性はなかった。

生殖毒性**成分:**

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート (別名シハロホップブチル):

生殖毒性 - アセスメント : 動物試験では、生殖を阻害しなかった。

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

実験動物において、母体毒性を示す用量で胎児毒性が認められた。
動物試験で、催奇形性はなかった。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

製品:

アセスメント : 使用可能なデータの評価によれば、この物質は特定標的臓器毒性（単回ばく露）を示さない。

成分:

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート(別名シハロホップブチル):

アセスメント : 使用可能なデータの評価によれば、この物質は特定標的臓器毒性（単回ばく露）を示さない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

成分:

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート(別名シハロホップブチル):

アセスメント : 使用可能なデータの評価によれば、この物質は特定標的臓器毒性（反復ばく露）を示さない。

反復投与毒性

成分:

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート(別名シハロホップブチル):

備考 : 動物では、以下の臓器に影響することが報告されている：
腎臓。
肝臓。
胆嚢。

誤えん有害性

製品:

物性上、誤えん有害性は低い。

成分:

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート(別名シハロホップブチル):

物性上、誤えん有害性は低い。

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

12. 環境影響情報

生態毒性

製品:

- 魚毒性 : 備考: 有効成分について:
物質は、水生生物に対して高い急性毒性を示す(試験した種のうち最も感受性の高い種で LC50/EC50/EL50/LL50: 0.1~1 mg/L)。
主成分について:
水生生物に対する急性毒性はないと考えられる。
- 地上生物に対する毒性 : 備考: 物質は事実上、鳥に対して急性毒性を示さない(LD50: > 2,000 mg/kg)。
物質は、混餌投与すると、事実上、鳥に対して毒性を示さない(LC50: > 5,000 ppm)。

成分:

ブチル=(R)-2-[4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート(別名シハロホップブチル):

- 魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 0.76 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 流水式試験
方法: OECD 試験ガイドライン 203
- ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 2.7 mg/l
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202
- EC50 (イースタンオイスター(Crassostrea virginica)): 0.52 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 流水式試験
- 藻類/水生生物に対する毒性 : EbC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): > 1 mg/l
エンドポイント: バイオマス
曝露時間: 96 h
- M-ファクター (水生環境有害性 短期 (急性)) : 1
- 魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 0.134 mg/l
エンドポイント: 生存
曝露時間: 28 d
試験タイプ: 流水式試験

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: -
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

LOEC (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)):
0.287 mg/l
エンドポイント: 生存
曝露時間: 28 d
試験タイプ: 流水式試験

MATC (Maximum Acceptable Toxicant Level 最大許容毒性レベル) (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)):
0.196 mg/l
エンドポイント: 生存
曝露時間: 28 d
試験タイプ: 流水式試験

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)):
に対する毒性 (慢性毒性) 0.0474 mg/l
エンドポイント: 成長
曝露時間: 21 d
試験タイプ: 流水式試験

M-ファクター (水生環境有害 : 1
性 長期 (慢性))
微生物に対する毒性 : EC50 (活性汚泥): > 100 mg/l

土中生物に対する毒性 : LC50 (Eisenia fetida (ミミズ)): > 1,120 mg/kg
曝露時間: 7 d

地上生物に対する毒性 : 備考: 物質は事実上、鳥に対して急性毒性を示さない(LD50:
> 2,000 mg/kg)。この物質は、混餌投与すると、事実上、鳥
に対して毒性を示さない(LC50: > 5,000 ppm)。

経口 LD50 (Anas platyrhynchos (マガモ)):
> 2,250 mg/kg 体重

混餌 LC50 (Anas platyrhynchos (マガモ)):
> 5,620 mg/kg 餌
曝露時間: 8 d

経口 LD50 (Apis mellifera (ミツバチ)): > 100 µg/bee
曝露時間: 48 h

接触 LD50 (Apis mellifera (ミツバチ)): > 100 µg/bee

残留性・分解性

製品:

生分解性 : 備考: 有効成分について:
厳格な OECD 試験において、この物質は易分解とは分類されな
いが、しかしこれらの結果は、この物質が環境中で生分解し
ないと必ずしも意味するものではない。

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: -
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

主成分について:
生分解は適用不可。

成分:

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート (別名シハロホップブチル):

生分解性 : 結果: 分解性なし
生分解: 40 %
曝露時間: 29 d
方法: OECD テストガイドライン 301B あるいは同等のもの
備考: 10-day Window: 不合格

ThOD : 1.93 kg/kg

水中での安定性 : 分解半減期: 7 d

光分解性 : 速度定数: 2.18E-11 cm³/s
方法: 測定値

生体蓄積性**成分:**

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート (別名シハロホップブチル):

生体蓄積性 : 種: 魚類
生物濃縮因子 (BCF) : < 7
曝露時間: 28 d
温度: 25 °C
方法: 測定値

n-オクタノール／水分配係数 :
(log 値)
log Pow: 3.32
方法: 測定値
備考: 生物濃縮の可能性は低い (BCF: < 100 または Log Pow: < 3)。

土壌中の移動性**成分:**

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート (別名シハロホップブチル):

環境中の分布 : Koc: 5,247
方法: 測定値
備考: 土壌中移動性は比較的小さいと考えられる。(Koc: < 5,000)

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: -
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

オゾン層への有害性

成分:

ブチル=(R)-2- [4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ] プロピオナート(別名シハロホップブチル):

オゾン層破壊係数 : 備考: この物質は、オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書に含まれていない。

他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 廃棄物や容器の廃棄が製品ラベルの指示通りに行えない場合は、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

以下の情報は購入時の状態のときのみに適用される。使用後或いは汚染された場合、特性や記載事項が適合しない可能性がある。適切な法律に則ってきちんとした廃棄物の識別と廃棄方法を決める。生じた物質の毒性や物理的性質を決定するのは廃棄物排出者の責任である。

内容物や容器を廃棄する場合は、国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送 (UNRTDG)

危険物として規制されていない

国連番号	: 非該当
国連輸送名 (Proper shipping name)	: 非該当
国連分類 (Class)	: 非該当
副次危険性 (Subsidiary risk)	: 非該当
容器等級 (Packing group)	: 非該当
ラベル (Labels)	: 非該当
環境有害性	: 非該当

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

UN/ID 番号 (UN/ID number)	: 非該当
国連輸送名 (Proper shipping name)	: 非該当

クリンチャー[™] 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: -
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

国連分類 (Class) : 非該当
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当
容器等級 (Packing group) : 非該当
ラベル (Labels) : 非該当
梱包指示 (貨物機) (Pack-
ing instruction (cargo air-
craft)) : 非該当
梱包指示 (旅客機) (Pack-
ing instruction (passenger
aircraft)) : 非該当

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

国連番号 : 非該当
国連輸送名 (Proper shipping
name) : 非該当
国連分類 (Class) : 非該当
副次危険性 : 非該当
容器等級 : 非該当
ラベル : 非該当
EmS コード : 非該当
海洋汚染物質 (該当・非該当) : 非該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

特別の安全対策

非該当

15. 適用法令

関連法規

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 5 7 条の 2 (則 34 条の 2 別表 2)

化学名	含有量 (%)	備考
ブチル= (R) -2-[4- (4-シアノ-2-フル オロフェノキシ) フェノキシ]プロピオ ナート	>=1 - <10	2026 年 4 月 1 日以降

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 5 7 条 (則 30 条別表 2)

化学名	備考
ブチル= (R) -2-[4- (4-シアノ-2-フルオロフェノキシ) フェノキシ]プロ ピオナート	2026 年 4 月 1 日以降

クリンチャー[™] 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: -
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

第一種指定化学物質

化学名	管理番号	含有量 (%)
ブチル = (R) - 2 - [4 - (4 - シアノ - 2 - フルオロフェノキシ) フェノキシ] プロピオナート	361	1.8

農薬取締法

16. その他の情報

中毒に関する緊急の問合せ先:

公益財団法人 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒のおそれがある場合に限る)

中毒 1 1 0 番 365 日 24 時間対応

一般市民専用電話 (情報料無料)

(大 阪) 072-727-2499

(つくば) 029-852-9999

医療機関専用有料電話 (1 件 2,000 円)

(大 阪) 072-726-9923

(つくば) 029-851-9999

医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合も、情報料 1 件につき 2,000 円を徴収します。

本 SDS において労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

ADR - 陸路による 危険物品の国際輸送に関する協定; ASTM - 米国材料試験協会; ECx - 任意の X% の反応を及ぼすと 考えられる濃度; EmS - 緊急時のスケジュール; ErCx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる成長率; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学 品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50% 阻害 濃度; IMDG - 国際 海上危険物規程; IMO - 国際海事機関. LC50 - 50% 致死濃度. LD50 - 50% 致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; RID - 欧州危険物国際鉄道輸送規則; SDS - 安全データシート; UN - 国連. ENCS - 化審 法の既存化学物質リスト ISHL - 労働安全衛生法

製品コード: J4A-12-1 (GF-2112)

この安全データシート (以下「SDS」といいます。) に記載されている情報は、データシートの作成日現在において当社が保有している知見に基づき作成されたものです。SDS は対象製品の安全な取扱い、使用、加工、保管、輸送、漏洩時および廃棄に関する指針 (ガイダンス) としての

クリンチャー™ 1 粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: -
0.0	2025/10/14	800080003080	初回作成日: 2025/10/14

ご使用のみを意図して発行されるものであり、対象製品について明示、黙示を問わず何らかの保証を行うものでも、また品質規格を定めるものでもありません。また、SDS に記載された情報は、指定された特定の製品の単独利用の場合におけるものであり、SDS に明示的に記載された場合を除き、指定外の物質との併用や指定外の工程での利用において、対象製品が SDS に記載された情報と合致することを何ら保証するものでもありません。

JP / JA